



PALTEC

THE PHILOSOPHY OF
Safety & Amenity



パルスライド上吊引戸用

両方向ソフトクローザー

Catalog

- DFZタイプ
FZC2W
FZC2W40
- DOCタイプ
FHC2W50

注意事項・施工手順等をよくお読みいただきますようお願い致します。



DFZタイプ

扉重30kg・40kg

両方向ソフトクローザー FZC2W・FZC2W40



特徴

- 1つのクローザーで戸先と戸尻にソフトクローズ機能を発揮します。
- 引戸の閉め残りがなく、お年寄りやお子様もスムーズに戸閉ができます。
- 両方向で扉がゆっくり閉り指詰防止効果を発揮します。
- 対応扉重量は30kgと40kg用ですがレールは共通使用可能。
- 扉厚：25～40mm
- クローズストローク：60mm
- 最少扉巾：500mm



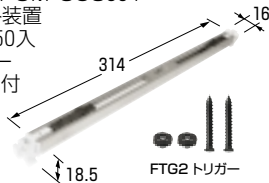
- 30kg用レールは取付ネジA皿タッピング3.5×20 (別売) をご使用ください。
- 40kg用レールは取付ネジA皿タッピング3.5×25 (別売) を必ずご使用ください。

使用部品

は40kg扉用です。

② FZC2W 両方向ソフトクローザー

材質 / PA6・POM・SUS304
用途 / 引込み装置
入数 / 1個×50入
備考 / トリガー
2セット付



② FZC2W40 両方向ソフトクローザー

材質 / PA6・POM・SUS304
用途 / 引込み装置
入数 / 1個×50入
備考 / トリガー
2セット付



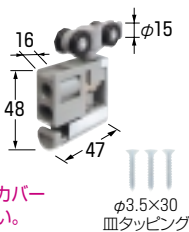
③ FTG2 トリガー

材質 / SWCH16A
用途 / 誘発具
入数 / 1セット×フリー
カラー / ブラック
備考 / 標準品
アフターパーツ



④ FZC1203 吊車

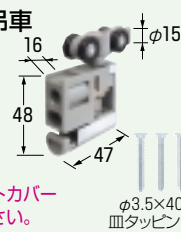
材質 / PA6・ZDC
用途 / 吊車
入数 / 10個×5入
カラー / グレイ
備考 / ネジ
ブラケット付



警告 安全のためフロントカバーは必ずご使用ください。

④ FZC1203-40 吊車

材質 / PA6・ZDC
用途 / 吊車
入数 / 10個×5入
カラー / グレイ
備考 / ネジ
ブラケット付



警告 安全のためフロントカバーは必ずご使用ください。

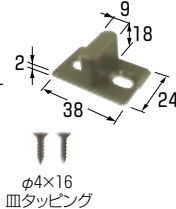
⑤ SP05U フロントカバー

材質 / PA6
用途 / フロントカバー
入数 / 100個×12入
カラー / ホワイト
ブラウンアンバー
備考 / FZC1203用



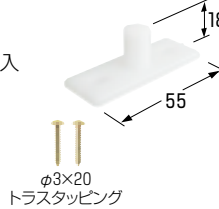
⑥ F107 案内ガイド

材質 / ABS
用途 / 案内(下)
入数 / 100個×4入
カラー / ブラウンアンバー
備考 / ネジ付 標準



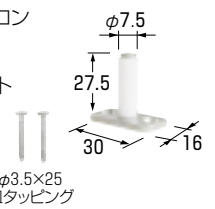
⑦ F102 案内ガイド

材質 / ナイロン
用途 / 案内(下)
入数 / 100個×12入
カラー / 乳白色
備考 / ネジ付
オプション



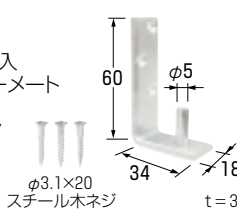
⑧ FZC125 案内ガイド

材質 / スチール・ナイロン
用途 / 案内(下)
入数 / 12個×10入
カラー / ユニクローメート
乳白色
備考 / ネジ付
オプション



⑨ FGL120-30・33・36 案内ガイド

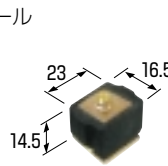
材質 / スチール
用途 / 案内(下)
入数 / 12個×10入
カラー / ユニクローメート
備考 / ネジ付
オプション



近日発売

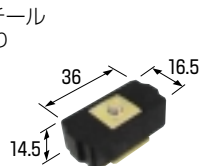
⑩ ZST1 上部ストッパー

材質 / NBRゴム・スチール
用途 / 戸当り
入数 / 100個×8入
カラー / ブラック
備考 / オプション



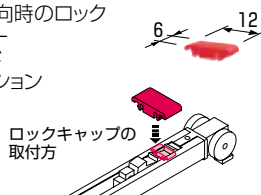
⑩ ZST1W 上部ストッパー

材質 / NBRゴム・スチール
用途 / 引分け用戸当り
入数 / 100個×12入
カラー / ブラック
備考 / オプション



⑫ F108 ロックキャップ

材質 / PA6
用途 / 片方向時のロック
入数 / フリー
カラー / レッド
備考 / オプション



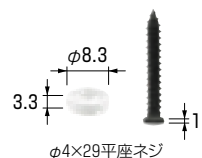
⑬ DFZC1 上部レールキャップ

材質 / アルミ
用途 / エンドキャップ
入数 / 100個×12入
カラー / B2シルバー
アンバー
備考 / ネジ付・DFZレール用
オプション



⑭ PTG3 トリガー

材質 / PC・スチール
用途 / 誘発具
入数 / 1セット×フリー
カラー / 透明・ブラック
備考 / 消音用
オプション

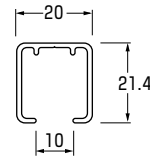


※ 通常は鉄トリガーセットされていますが30kg用にはオプションとしてポリカトリガーがセット替えが可能です。

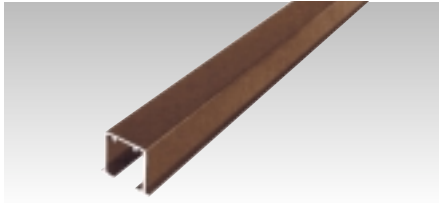


① DFZ3 上部レール

材質／6063S-T5
用途／上部レール
入数／20本
適応／30kg～40kg扉用
カラー／B2シルバーク
アンバーED
ホワイト

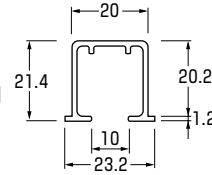


長さ ㎜	品番	取付穴数	トリガー穴数
1830	DFZ318	7	1
2740	DFZ327	10	1
3660	DFZ336	14	1
2010	DFZ320	8	1
4020	DFZ340	16	1



① DFZ4 上部レール

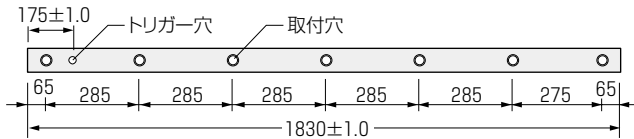
材質／6063S-T5
用途／上部レール
入数／20本
適応／30kg～40kg扉用
カラー／B2シルバーク
アンバーED
ホワイト



長さ ㎜	品番	取付穴数	トリガー穴数
1830	DFZ418	7	1
2740	DFZ427	10	1
3660	DFZ436	14	1
2010	DFZ420	8	1
4020	DFZ440	16	1

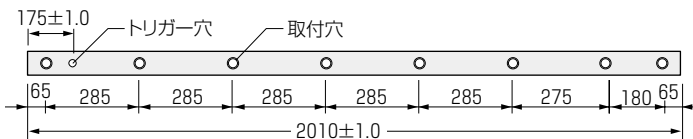
穴明け仕様

1830^{mm}/mの時

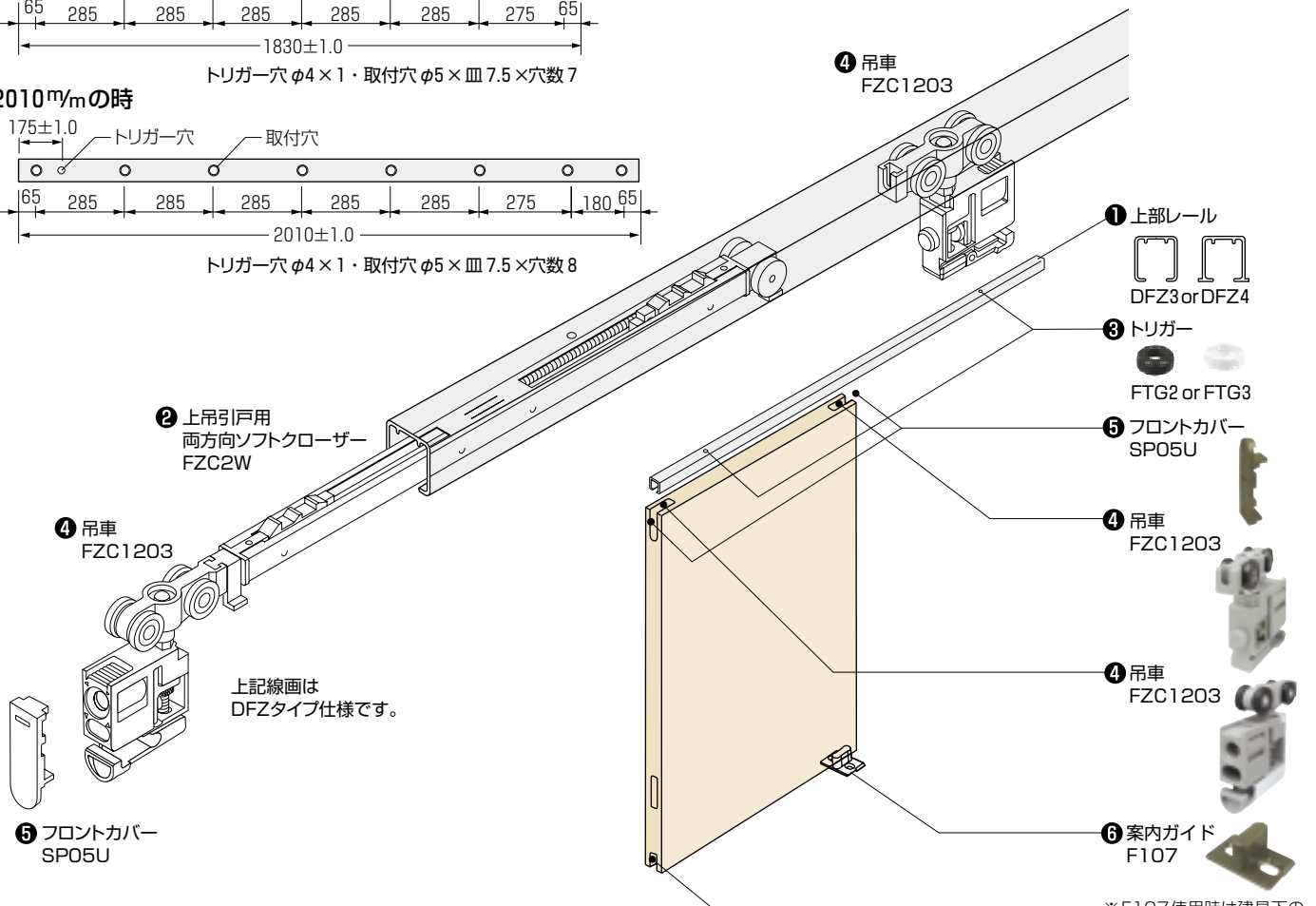


トリガー穴 φ4×1・取付穴 φ5×皿7.5×穴数7

2010^{mm}/mの時



トリガー穴 φ4×1・取付穴 φ5×皿7.5×穴数8



※F107使用時は建具下の
掘込み寸法は11×16～18
をおすすめします。

金具標準組合せ

引戸バリエーション	上部レール DFZ3 or DFZ4	両方向ソフトクローザー FZC2W	吊車 FZC1203 ブラケット含む	フロントカバー SP05U	案内ガイド(下) F107
① 1枚引き	DFZ3 DFZ4				
① 1枚引き	1830 ^{mm} /m 1	1	2	2	1
② 2枚引き	DFZ3 DFZ4				
② 2枚引き	1830 ^{mm} /m 2	2	4	4	2

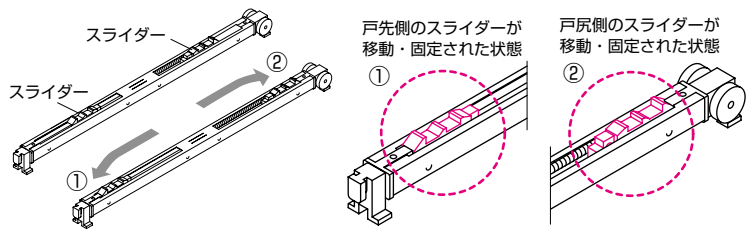
取付方法

1 クローズ機構の初期設定

両側のスライダを両端へ移動させてください。



スライダを移動させる際にクローザー本体の金属部で指などを切ることのないようにご注意ください。

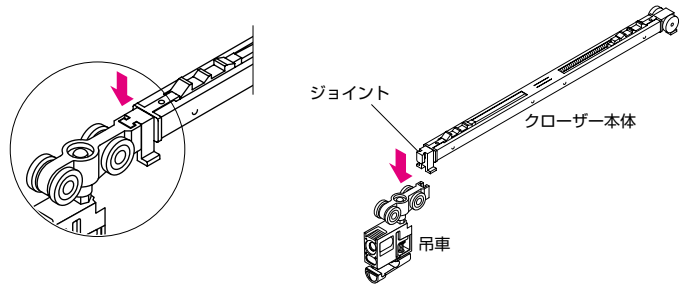


2 両方向クローザー本体と吊車の接合

クローザー本体と吊車を接合してください。



吊車上面溝部にクローザージョイント部をしっかりと奥まで差し込んでください。



3 上部レールへの挿入

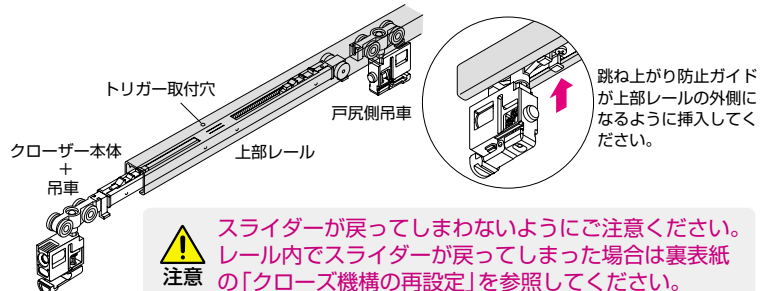
戸尻側吊車を挿入後、吊車+クローザーを挿入してください。



上部レール端部に近い位置にあるトリガー取付穴のある側に吊車+クローザーがくるように挿入してください。その後、上部レールごと上枠に取付けてください。



取付ネジはネジ頭が上部レールからはみださない様にまっすぐに締め込んでください。
下記6「上部レール取付上のご注意」参照



スライダが戻ってしまわないようにご注意ください。レール内でスライダが戻ってしまった場合は裏表紙の「クローズ機構の再設定」を参照してください。

4 トリガーの取付

トリガーを付属のネジで所定の位置4頁「参考納まり図」参照へ取付けてください。



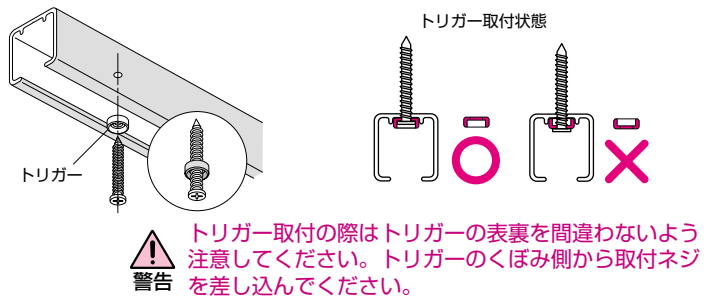
ネジ頭がトリガーからはみ出さない様にまっすぐに取付けてください。



必ず手回しドライバーを使用してください。



あらかじめ下穴(φ3×深さ20^m/m程度)を開けておくとスムーズにネジの締め付けが行えます。

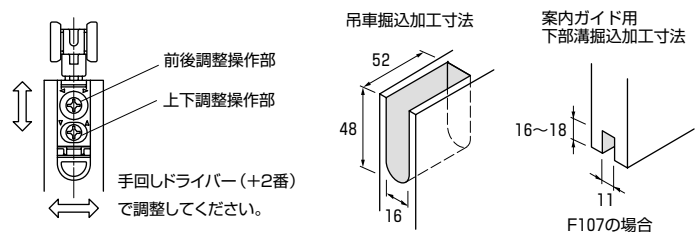


5 扉の吊り込み・チリ調整扉の加工参考納まり図

扉を吊り込んでください。その後チリ調整を行ってください。

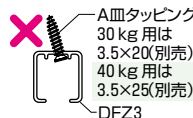


吊車で扉の上下・前後調整を行います。クローズ機構の強弱調整は行えません。

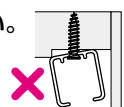


6 上部レール取付上のご注意

1. 取付ビスはまっすぐに締め付けてください。ビス頭がローラーなど他の部品にひっかかり正常な走行ができないことがあります。



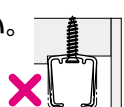
2. 上部レールは正しい位置で固定してください。上部レールにねじれなどが生じて、正常な走行ができなことがあります。



3. 必要以上のトルクで締め付けしないでください。



必要以上のトルクで締め付けますと、ビス頭を破損したり、上部レール自体が変形して正常な走行ができないことがあります。



上枠の材質強度は十分強度のある材質をご使用してください。

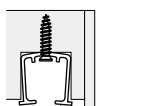
4. DFZ4の取付の場合



掘り込み深さは20^m/m以上掘り込まないでください。上部レール自体が変形して正常な走行ができません。



掘り込み巾は木部の縮みを考慮して少し大きめに設定してください。



5. A皿タッピング 30kg用は3.5×20(別売)・40kg用は3.5×25(別売)をご使用ください。

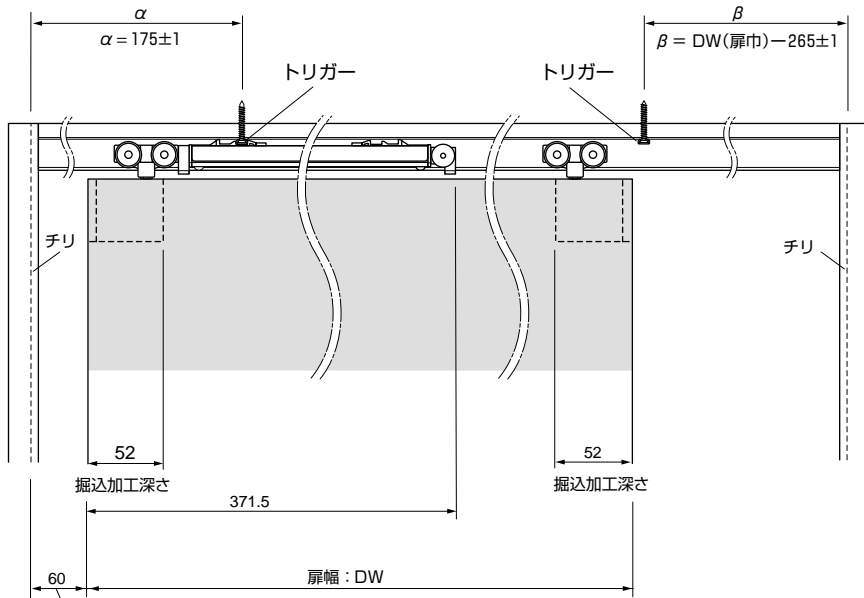
指定ビス以外のビスを使うと、適正な保持力がなかったり、他の部品にひっかかり正常な走行ができないことがあります。



FZC2W 参考納まり図



トリガー取付位置は必ず「全閉時の戸先からの寸法(α)」及び「全閉時の戸尻からの寸法(β)」で設定してください。



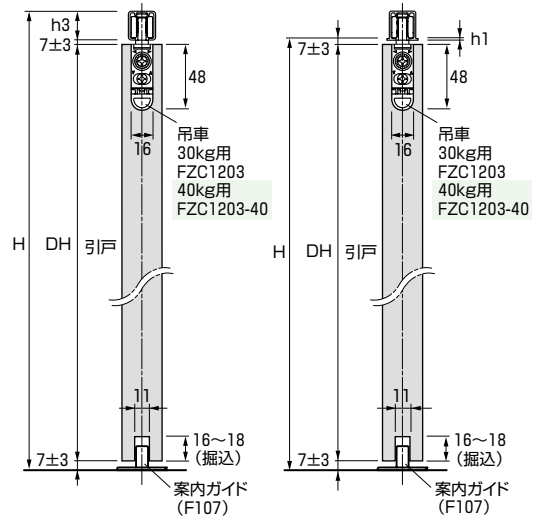
クローズ機構作動開始距離 (全閉時の戸先からの寸法)
 ※制動距離は扉重量・閉速度・使用温度により変化します。



トリガーは両側とも必ず取付てください。
 片方のみ取付た場合上部レールをはずさない
 とクローズ機構の再設定が行えません。

引戸の上下寸法表 (参考基準寸法)

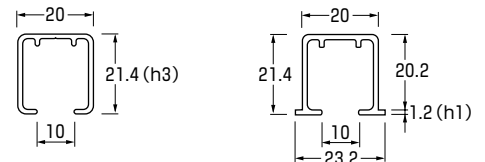
- ・上部レールDFZ3の時 $H = DH + 35.4 (7 + 7 + 21.4)$
- ・上部レールDFZ4の時 $H = DH + 15.2 (7 + 7 + 1.2)$



(H = 枠内高さ DH = 扉高さ)

レールのh寸法

- ・DFZ3(h3) = 21.4 (レールの高さ)
- ・DFZ4(h1) = 1.2 (レールの厚さ)



クローズ機構の再設定

クローザー本体の 슬라이ダーが戻ってしまった場合には、次の要領で再設定を行ってください。

※戸先側、戸尻側共に同じ方法になります。

1. 扉をゆっくりと閉めていってください。
2. 全閉時の戸先から20mm程度の位置で引っ掛かりが生じる場所があるのでそこで一旦閉操作を停止してください。
3. 2の状態から力を入れて『ガクッ』と手応えがあるまで扉を閉め(押し)込んでください。

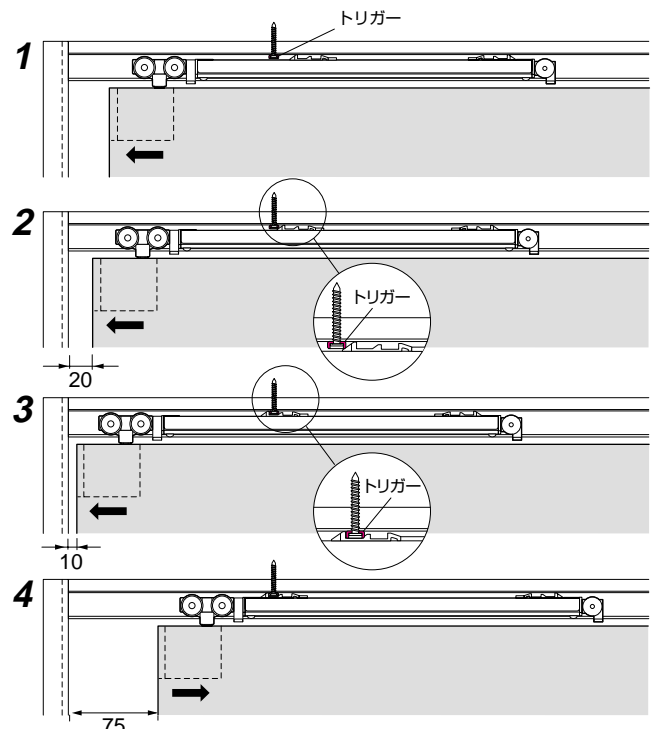


この時点でも扉は完全に閉まり切りません。

4. 3の操作完了後、ゆっくりと扉を75mm以上開いてください。これで再設定完了です。
5. 再度扉をゆっくりと閉めてクローズ機構がきちんと作動しているか確認をしてください。



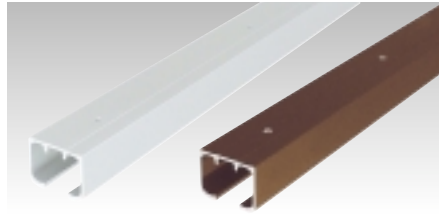
戸先・戸尻側両方にトリガーを取付ないと扉を吊り込んだままで再設定が出来なくなります。



DOCタイプ

両方向ソフトクローザー FHC2W50

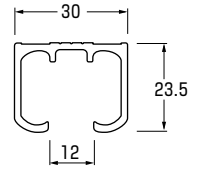
扉重50kg



Beシルバー アンバー ED

① DOC9 上部レール

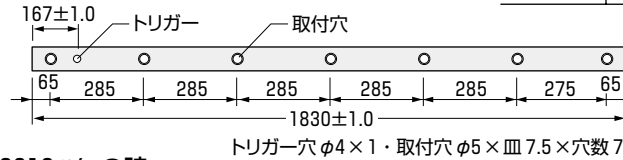
材質 / 6063S-T5
用途 / 上部レール
入数 / 20本
カラー / Beシルバー
アンバー ED



長さmm	品番	取付穴数	トリガー穴数
1830	DOC918	7	1
2740	DOC927	10	1
3660	DOC936	14	1
2010	DOC920	8	1
4020	DOC940	16	1

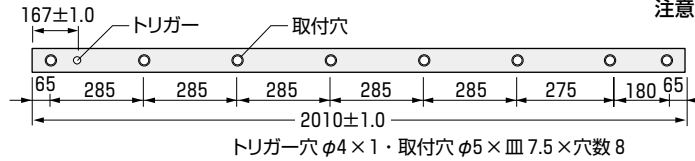
穴明け仕様

1830mmの時



警告 レール取付下地は50kg扉に対応可能な強度が必要です。

2010mmの時

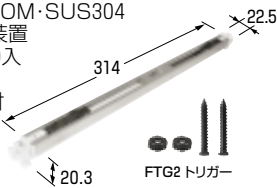


注意 レール取付ネジはA皿タッピング3.5×30(別売)をご使用ください。

使用部品

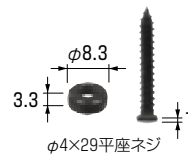
② FHC2W50 両方向ソフトクローザー

材質 / PA6・POM・SUS304
用途 / 引込み装置
入数 / 1個×50入
備考 / トリガー
2セット付



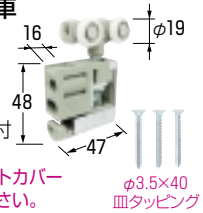
③ FTG2 トリガー

材質 / SWCH16A
用途 / 誘発具
入数 / 1セット×フリー
カラー / ブラック
備考 / 標準品
アフターパーツ



④ FHC208-50 吊車

材質 / PA6・ZDC
用途 / 吊車
入数 / 10個×5入
カラー / グレイ
備考 / ネジ・ブラケット付



警告 安全のためフロントカバーは必ずご使用ください。

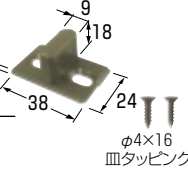
⑤ SP05U フロントカバー

材質 / PA6
用途 / フロントカバー
入数 / 100個×12入
カラー / ホワイト・ブラウンアンバー
備考 / FHC208-50用



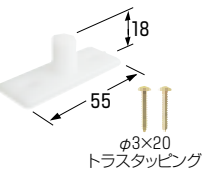
⑥ F107 案内ガイド

材質 / ABS
用途 / 案内(下)
入数 / 100個×4入
カラー / ブラウンアンバー
備考 / ネジ付 標準



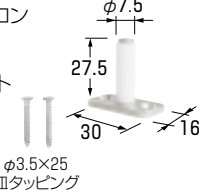
⑦ F102 案内ガイド

材質 / ナイロン
用途 / 案内(下)
入数 / 100個×12入
カラー / 乳白色
備考 / ネジ付
オプション



⑧ FZC125 案内ガイド

材質 / スチール・ナイロン
用途 / 案内(下)
入数 / 12個×10入
カラー / ユニクロメート
乳白色
備考 / ネジ付
オプション



⑨ FGL120-30・33・36

材質 / スチール
用途 / 案内(下)
入数 / 12個×10入
カラー / ユニクロメート
備考 / ネジ付
オプション



近日発売

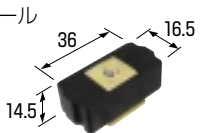
⑩ ZST1 上部ストッパー

材質 / NBRゴム・スチール
用途 / 戸当り
入数 / 100個×8入
カラー / ブラック
備考 / オプション



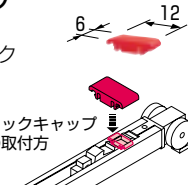
⑩ ZST1W 上部ストッパー

材質 / NBRゴム・スチール
用途 / 引分け戸当り
入数 / 100個×12入
カラー / ブラック
備考 / オプション



⑩ F108 ロックキャップ

材質 / PA6
用途 / 片方向時のロック
入数 / フリー
カラー / レッド
備考 / オプション

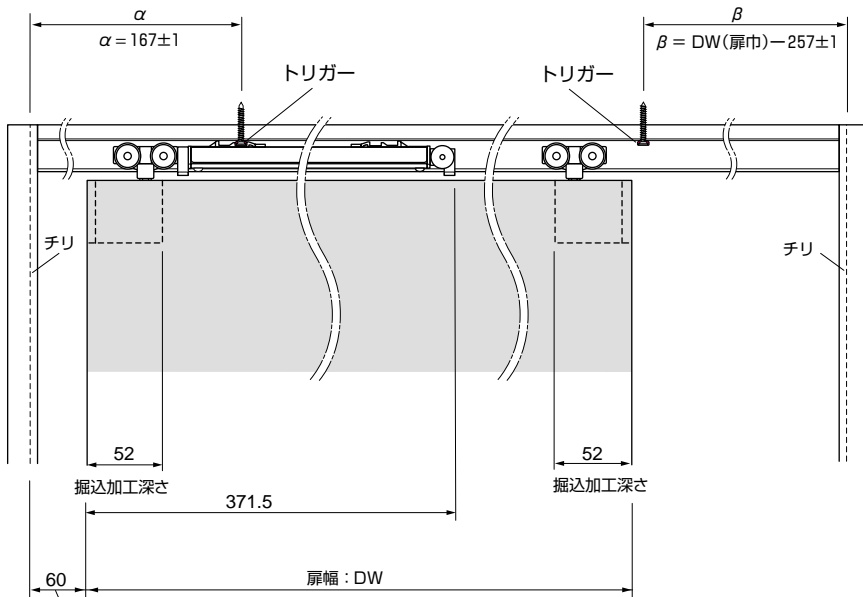


金具標準組合せ

引戸バリエーション	上部レール DOC9	両方向ソフトクローザー FHC2W50	吊車 FHC208-50	フロントカバー SP05U	案内ガイド(下) F107
① 1枚引き					
② 2枚引き					
	1830mm 1	1	2	2	1
	1830mm 2	2	4	4	2

FHC2W50 参考納まり図

注意 トリガー取付位置は必ず「全閉時の戸先からの寸法(α)」及び「全閉時の戸尻からの寸法(β)」で設定してください。

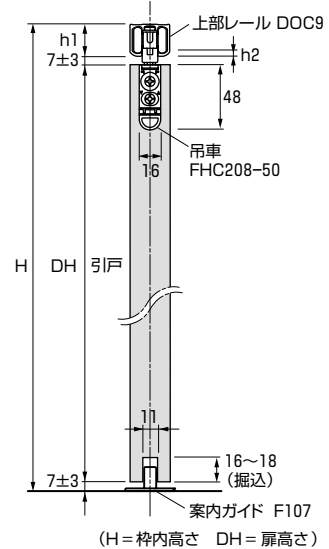


クローズ機構作動開始距離 (全閉時の戸先からの寸法)
 ※制動距離は扉重量・閉速度・使用温度により変化します。

警告 トリガーは両側とも必ず取付けてください。片方のみ取付た場合上部レールをはずさないとクローズ機構の再設定が行えません。

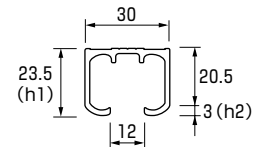
引戸の上下寸法表 (参考基準寸法)

- ・上部レール面付の時 $H = DH + 37 (7 + 7 + 23)$
- ・上部レール掘込の時 $H = DH + 17 (7 + 7 + 3)$



上部レールのh寸法

- $h1 = 23$ (面付の場合)
- $h2 = 3$ (掘込の場合)



クローズ機構の再設定

クローザー本体のスライダーが戻ってしまった場合には、次の要領で再設定を行ってください。

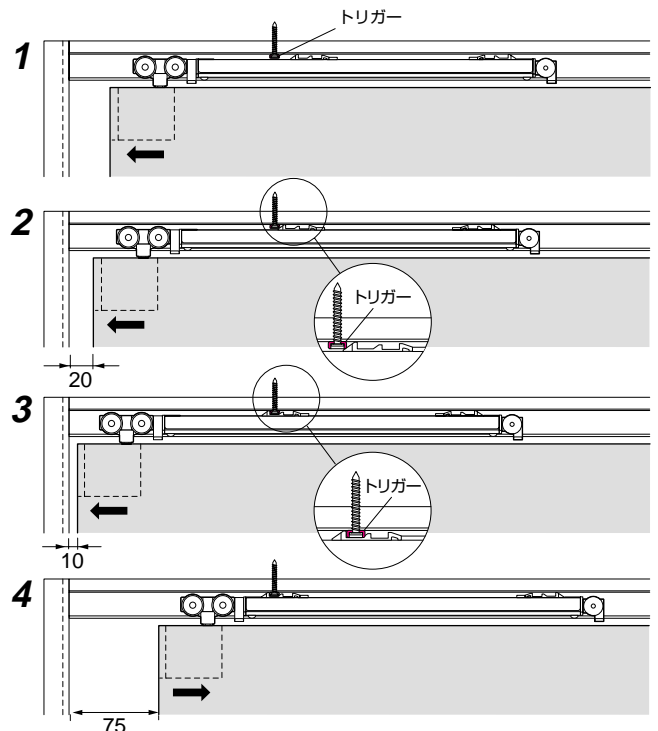
*戸先側、戸尻側共に同じ方法になります。

1. 扉をゆっくりと閉めていってください。
2. 全閉時の戸先から20mm程度の位置で引っ掛かりが生じる場所があるのでそこで一旦閉操作を停止してください。
3. 2の状態から力を入れて『ガクッ』と手応えがあるまで扉を閉め(押し)込んでください。

注意 この時点でも扉は完全に閉まり切りません。


4. 3の操作完了後、ゆっくりと扉を75mm以上開いてください。これで再設定完了です。
5. 再度扉をゆっくりと閉めてクローズ機構がきちんと作動しているか確認をしてください。


警告 戸先・戸尻側両方にトリガーを取付ないと扉を吊り込んだままで再設定が出来なくなります。





本製品の注意事項


- 1 開閉の際にカチッという部品の作動音が生じます。
- 2 バネを採用している為、扉を開ける際に途中扉が重く感じる部分があります。
- 3 オイルダンパー（緩衝装置）を使用している為、夏期と冬季（部屋の温度差）で引き込み速度が異なる場合があります。


 警告 対応扉重量：FZC2W 30kg以下、使用温度範囲：5℃～40℃
FZC2W40 40kg用、使用温度範囲：5℃～40℃
FHC2W50 50kg用、使用温度範囲：5℃～40℃


 注意 ・引戸の厚さ：FZC2W・FZC2W40 25～40mm、FHC2W50 30mm 以上
・クローズストローク：60mm
・最少戸幅：500mm

 警告 本製品は一般住宅向け室内専用品です。公共の施設など多数の人が使用する開閉頻度の高い場所や屋外では使用しないでください。

 警告 本製品は扉を閉める際に生じる枠への衝撃を緩和し、扉が自動的にゆっくりと閉る「両方向ソフトクローズ機構」を備えておりますが、あくまでも補助機能であり、非常に勢いよく扉を開閉した場合などクローズ機構が正常に作動しない場合があります。

 警告 戸袋仕様の場合、戸袋の壁を取り外し可能な構造にするなどメンテナンス可能な構造にしてください。

 警告 本製品の施工時は必ず両側のトリガーを使用してください。戸先側のみ使用する場合戸尻側のスライダはロックキャップでロックしてください。

 注意 扉重量・扉を閉める速度・室内温度など使用環境により、クローズ機構の作動距離や扉が自動で閉まる速度が変化する場合があります。

施工時の注意

- 1 施工時にレールの中に異物等が無い様にご注意してください。
- 2 レールは傾き・ねじれ・ビスの締めすぎによる変形が無い様に注意してください。
- 3 部品は絶対に分解しないでください。
- 4 枠の強度不足は大変危険ですので枠の強度は扉重量、扉の開閉の衝撃に耐えられる様に設計してください。
- 5 扉のセット後、静かに開閉し案内ガイドが下部案内溝に正しくセットされているか確かめてください。
扉の上げ過ぎの場合は吊車で正しい位置にセットしてください。
- 6 扉下木口と床面とのスキ間は5mm以上必要ですので正しくセットしてください。
- 7 枠は下記ように取付ないでください。扉が閉まらなくなることがあります。



取扱いの誤り、他社部品の併用や、仕様の限界を超えた使用での故障・破損・事故等には責任を負いかねる場合がありますので、ご了承ください。
商品は、改良のため予告なく変更をすることがありますので、ご了承ください。